



事比羅神社祭典で「松前神楽」を披露 !!

皆さんは事比羅神社祭典の宵宮祭で「^{かくら}神楽」(上写真)をご覧になれましたか? その神楽を披露してくれたメンバーの一人が、事比羅神社の新しい神主、綿谷信一さん(45)です。綿谷さんは、今年の8月に神恵内村から奥さんの奈美さんと、小学6年生の娘さんの静香ちゃんの家族3人で瀬棚に移住。中学1年生のときに習い始めた松前神楽に魅せられ、中学時代は練習に明け暮れたそうです。そして、その神楽がきっかけで神主の道へ進むことに。現在も仲間と道南各地の祭りで神楽を披露しているそうです。瀬棚は海も山もあり、ふるさと神恵内にいる感じがするという綿谷さんに瀬棚の印象を聞くと、とても活気のある町で、歴史のある花山に感動したそうです。静香ちゃんからは、瀬棚のみんなと一緒に神楽を踊ればいいなどのこと。踊りだけでなく、笛や太鼓だけでも楽しいもので、神楽の指導を通じて瀬棚の皆さんと交流を深めていきたいと、綿谷さんは語られていました。



写真左から神主の綿谷信一さん、奥さんの奈美さん、娘さんの静香ちゃん

編集後記

▼表紙の写真は、モニターツアーで産業体験を行っている森明子さんです。ちょうど井利元さんの農場で、とうもろこしの収穫作業をしているところでした。森さんは、以前のモニターツアー参加者で、現在、ガンバレ瀬棚応援大使として、活躍している黒田さんの部下と聞いてビックリ! ところで、カメラを向けるという表情をしてくれるはず…。今後もモニターに参加された皆さんについては、いろんな形で瀬棚町に関わって欲しいですね。

▼いよいよ、今月の31日に高速インターネット回線「ADSL」が瀬棚町(一部地域を除く)でも開通します。ほかの町では、開通の目安となる申し込み希望者200人を集めるのに苦労しているところが多いと聞きます。しかし、それよりも人口が少ない瀬棚町で、しかも約2カ月で集まったというのは皆さんの関心の高さが伺えます。先日のインターネット教室で予想を超える参加数があったのも納得です。田舎だからこそ、こうした便利なものを有効に活用してまちづくりにつなげて行きたいですね。(尾)